

印西市の国際化推進施策について（沿革）

印西市（平成8年度までは印西町）では、国際化推進計画の策定を掲げた基本計画を踏まえ、「**印西町国際化推進懇談会**」を1994（平成6）年度に設置し、その答申を受け、1995（平成7）年3月に「**国際化推進のための基本方針**」を策定した。さらに、施策の推進に向けて、1997（平成9）年3月に「**印西市国際化推進施策**」を策定し、「外国人にも住みやすいまちづくり」、「国際性を育む環境づくり」、「国際交流事業の推進」、「国際化推進体制の整備」の4つの柱を掲げ、各種事業に取り組んできた。

2001（平成13）年4月には、市民主体の国際交流活動を目的とする「**印西市国際交流協会**」が設立され、市の国際化推進の一翼を担うこととなった。

2002（平成14）年度に策定された基本構想では、「世界と共に歩む地域社会の実現」が掲げられ、第1次基本計画では特に国際化推進体制の整備充実が求められた。また、外国人市民の増加に伴い、国際化推進施策を見直しする必要がでてきたことから、2003（平成15）年度に「外国籍市民への国際化に関するアンケート調査」を実施し、その調査結果等を参考に、これまでの推進施策の再検討を行い、2004（平成16）年9月に「**印西市国際化推進施策Ⅱ**」を策定した。

2006（平成18）年度には、総務省が「多文化共生推進プラン」を策定し、国の新たな取り組み指針として多文化共生社会の構想が示された。

そうした流れを踏まえ、印旛村・本埜村との市村合併後の2012（平成24）年度に策定された基本構想では、国際化・多文化共生の政策「互いの文化を認め合い尊重しながら ともに歩める社会をめざす」が掲げられ、「開かれたまちをめざした国際交流・協力の充実」「グローバル化に対応した多文化共生社会づくりの推進」を施策として示した。こうした施策を具体化するため、平成24年度に「**印西市国際化推進方針 多文化共生社会を目指して**」を新たに策定した。

その後、2016（平成28）年度には「**印西市国際化推進方針**」を改訂したが、その策定に先立ち、より広い市民ニーズを把握し、方針策定の参考とするため、「印西市外国人市民意識調査」を実施している。

- 1994～ 「**印西町国際化推進懇談会**」設置
- 1995～ 「**国際化推進のための基本方針**」策定
- 1997～ 「**印西市国際化推進施策**」策定
- 2001～ 「**印西市国際交流協会**」設立
- 2004～ 「**印西市国際化推進施策Ⅱ**」策定
- 2012～ 「**印西市国際化推進方針 多文化共生社会を目指して**」策定
- 2016～ 「**印西市国際化推進方針**」改訂

千葉県内における自治体国際化関連施策について

- ① 令和元年度市町村国際化関連施策調査（基準日：令和元年10月1日）調査結果

インターネット検索「千葉県国際化関連施策」

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kokusai/kokusaikouryuu/kokusaishisaku/h30.html>

- ② 『千葉県多文化共生推進プラン』（令和2年3月・千葉県）

インターネット検索「千葉県多文化共生推進プラン」

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kokusai/press/2020/tabunkakyouseisuisinplan.html>